

小鴻孫三郎小杉早之助戸沢長藏神尾五郎大森隱
岐守毛利与次郎田中太夫小田鴻九右衛門遠友助九郎
紀伊全觀丸山入道左近將右三子百余年淀川内出馬也
竹林哉前紀伊全觀を以て戦て成るに牧軍其後盛玉が
白岩の城を攻め時を待て能く勝るに其の者五百
余きりて戦ふ下田大長刀少行方仁兵衛と千取防が戦
と之共勝ふ才貞和勝るに勝るを聲するに
伯連より則して市人買ふ上義勝守家人伊良子雅盛
即安門小太郎有路兵庫長沼主水以下五具一軍門下
降る又仙北郡茂木郷茂木民部少輔といふ者先祖ハ

左大臣奥名の末葉儀武藏守秀郎より六代孫少郎左門
忠郎初て出羽仙北小居住依て茂木といふ忠郎より民
部正六位延文三年三月朔日武盛公の嫡子平九郎伊盛
公大將より門金を布立茂木を攻め茂木の家人渡田
大隅又城月九八郎精兵あり此時味方二千余き茂木の
郎等援手七郎教氏といふ者を伊盛公鉄の棒より只
一討小市落し首を取其後茂木降系人買を取内陳
檜岡の城主小笠原左門長棟清和源氏陰奥守義光孫
加々美遠之三男小笠原次郎長清より六代小笠原大膳
太夫長氏左馬介長正より改めや旧領信濃国を